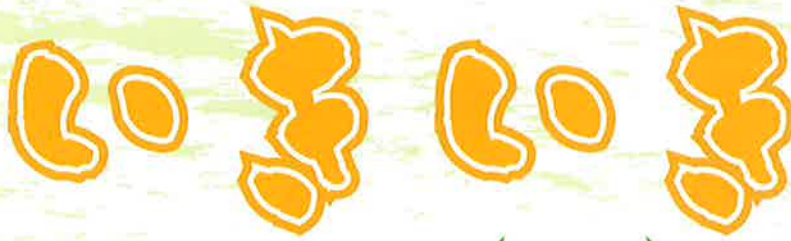




第18号

平成31年3月10日発行  
舟石川・船場地区自治会  
編集：企画・総務部会



## 平成30年度の終わりにあたって

舟石川・船場地区自治会長 萩谷 清美

平成30年度は全国のあちこちで、台風・豪雨・豪雪・地震災害等が起こり、毎年の漢字1文字で表す文字に「災」が選ばれるほど、災害の多い年でもありました。幸いにも、舟石川・船場地区に於いては、災害とは無縁であり、区民にとりましては穏やかな1年であったと安堵しております。

舟石川・船場地区自治会の活動も、順調に行われました事は誠に喜ばしい事と思います。特に年間行事の中でも、「ふれあい運動会」は世代間交流の最たる行事であり、昨年度は天候悪化により中止せざるを得ない状況となりましたが、本年度は快晴の下「第33回ふれあい運動会」が実施されました。区民の皆様が大いに頑張り、優勝トロフィーの獲得を目指し、地区対抗の盛り上がりを見ることが出来ました。他にも、舟石川小学校在学の子供たちを対象とした「夏休みキャンプ」は、例年同様220名を超える参加者で賑わいました。今年度は船場区自治会集会所で行い、集会所のグラウンドには30張以上のテントの花が咲きました。例年通り自治会に関わる役員の皆様のお骨折りにより、子供たちは思い出に残るキャンプとなったでしょう。



更に「地域まつり」では、今年は日曜日に開催したこともあり、例年以上の来場者がありました。まつりの花となりますホールでのイベントでは、舟石川小学校、東海南中学校のブラスバンドの演奏と劇団とみかるの皆さんのダンスに魅了された様子でした。両校のブラスバンドと劇団とみかるの皆さんには、毎回出演頂き感謝申し上げます。

自治会活動は、会員の増加が見込めず、更には各専門部会のメンバーの固定化と、なり手不足で後継者の育成に見通しが立たないのが現状ではないでしょうか。そのため、地区自治会の活動そのものが、全体的に見直す時期になっております。区民の皆様の積極的な自治会活動への参加をご期待申し上げます。



### 目次

地区自治会長あいさつ	1	舟石川支部だより	6～9
地区自治会活動	2	いきいき紹介	10
第9回地域まつりの報告	3	かわらばん	10
舟石川・船場地区社協だより	4～5	編集後記	10

# 地区自治会活動

## 今年度活動の報告

(建設・環境部会) 副部会長 寺門 博孝

コミュニティセンター内外に、観葉植物、花木、草花の育成管理を通して、訪れる地区のみなさまにやすらぎを感じていただく事が部会活動の主眼となっております。

またポーソーシールの貼りつけ作業によって、歩道の防草、水神堂の沢枯梗群生の復活作業、地域まつりでの花木苗の無料配布での花いっぱい活動などが主となっております。

センター内の除草管理はセンター管理者のみならず、親父の会のみなさまとも草花の育成管理で共働させていただいております。深謝にたえません。



ポーソーシールの貼りつけ作業

## 今年度の活動報告

(企画・総務部会) 部会長 鹿志村 直也

今年度、企画・総務部会は部員10名で活動してきました。部会開催は12回を数えました。活動内容は以下のように企画・実施いたしました。

■7月1日に暮らしに役立つ勉強会を開催しました。テーマは「終活・老い支度」と「悪徳商法と消費者トラブル」でした。茨城県金融広報委員会所属の金融広報アドバイザーの有馬さんを講師に、気になるけれどなんとなく聞きにくいことを知ろうという主旨で企画しました。

■9月20日に広報誌いきいき17号を発行しました。

■11月11日に「地域まつり」のアトラクションを企画実施しました。午前中は、舟石川小、劇団とみかる、東海南中による演奏会。午後はニュースポーツの紹介と体験を行いました。

■3月10日に広報誌いきいき18号を発行しました。



勉強会

## 地域の安全安心をめざして

(安全・安心部会) 部会長 高橋 範夫

後半の活動を振り返って、

■10月には救急救命講習会を実施、人工呼吸やAEDの使い方を学びました。

■11月には、地域まつりに参加し、舟コミの防災備蓄品の展示や防犯グッズ、ビスケットなど配布し好評でした。

■12月には自転車盗難防止キャンペーンで、東海駅西口駐輪場を中心に約500台の自転車の二重ロックや防犯登録の点検を行いました。

今後は、年末防犯パトロールなどもできれば実施したいとも思っています。当部会は地味な活動ですが、形骸化しないよう少しでも地域の安全安心に寄与できればと全員真剣に考えております。

安全・安心のことばは単純ですが、新に安全・安心を実感できるような活動が出来ればと願っております。

これからもご支援よろしくお願いたします。



救急救命講習会

防犯登録の点検

## 異常気象下での野菜作り

(農・工・商部会) 副部会長 萩谷 良一

夏の猛暑、猛烈な台風、短時間の豪雨、少雨による乾燥が続くなど、農業を生業としているものにとっては最近の気候の変動は大変気になります。

そうしたなか農・工・商部会での収穫量は多少減となりましたが、ジャガイモ収穫まつりを行い多くの親子の皆さんに喜んでいただきました。

また、地域まつりでは生育が心配された野菜もどうにか販売できてほっとしているところです。

今年は野菜が高いこともあり、皆様に喜んでもらったことが今後の活動の支えになります。

来年度も新しい元号のもと、新たな気持ちで取り組んでまいりたいと思っています。



## 第9回

# 地域まつり

平成30年11月11日(日)

企画・総務部会 部会長 鹿志村 直也

11月11日に第9回地域まつりを開催しました。当日は、朝から晴れ間が広がり、絶好のおまつり日和となり、今年も多くの方にお越しいただきました。

午前のアトラクションでは、舟石川小学校と東海南中学校の吹奏楽部による演奏と、劇団とみかるによるショーが披露されました。午後は東海村スポーツ推進委員によるニュースポーツの紹介と体験がありました。

各部会・各団体による展示や催し物があり、各種販売の出店も好評をいただきました。焼きそばと赤飯は午前中に売り切れとなり、野菜の販売は新鮮でしかも安いということで大勢の人が買い求めていました。

バルーンアートや体験コーナーでは、多くの子供たちが夢中で取り組んでいました。子供からお年寄りまで大勢の人に、地域まつりを楽しんでもらったのではないかと考えています。





# 第33回 秋季ふれあい運動会

平成30年10月21日(日) 舟石川小学校グラウンド



実行委員長 佐藤 百合子  
 副実行委員長 宮部 聡  
 副実行委員長 大圖 知子



# はにわ作り

平成30年8月5日(日) 会場: 舟石川コミセン 【家庭委員会】  
 参加者: 子ども: 98名, 保護者: 75名, スタッフ: 25名  
 今年も大人気のはにわ作りを体験しました。



初めて参加しました。  
 たくさん楽しくできました。  
 4年 おおめぎ もか



ペンギンのかぞくの  
 はにわをつくりました。  
 かわいくつくりました。  
 1年 しながわ だいや



顔を作るのがおもしろかった  
 けど、楽しかったです。  
 3年 橋本 リノ



毎年参加していますが  
 今年が一番上手に作製  
 できたと思います。  
 5年 藤田 莉緒

# ピザのつくり

平成30年9月16日(日)  
舟石川コミュニティセンター  
【青少年委員会】

参加人数  
子ども：13名  
役員：10名



ピザの生地から作ったのでおいしくできました。  
4年 横田 萌碧



みんなと一緒に作っておいしくピザを作ることができました。  
4年 宗像 美里



はじめてピザを作ってみてみんなできょうりよくできました。  
4年 新保 妃優



初めてのピザ作りは楽しかったし、すごくおいしかったです。  
4年 石山 奈央



# ひめなわ作りともちつき会

平成30年12月16日(日)  
舟石川コミュニティセンター  
【地域・家庭委員会】

参加人数  
38組  
約95名  
役員人数  
約40名



# いきいき紹介

## 舟石川ソフトクラブ

舟石川ソフトクラブは、平成6年に舟石川一、二区にあった3チームの解散に伴い結成しました。メンバーは24人、年齢は39才から85才で平均年齢は約70才です。80才以上の方が5人います。ソフトボールだけでなく、幅広く楽しみを共有することをモットーに活動しています。

ソフトボールの練習は、3月始めから12月中旬まで舟石川小学校で毎日曜日の午前中2時間程度行っています。試合は年2回の村の大会、年5回の石神大会に参加しています。試合後には親睦会を月1~2回程度、一杯やりながら和気藹々楽しくやっています。

ソフトボール以外では各行事の担当を決め、忘年会は最近高齢化で日帰りになってしまいましたが、それまでの21年間は毎年1泊で旅行を兼ねて行っていました。他に、そば打ち、ハイキング、山登りを行っています。烏海山、早池峰山、月山、谷川岳、御嶽山等60以上の山に登ってきました。

奉仕活動として、毎年、舟石川小学校のグラウンドの除草作業に参加しています。平成29年11月には、舟石川小学校の白樺の木が寿命で枯死したため、白樺の苗木2本を舟石川・船場地区自治会から提供して頂き、植え込み作業を行いました。



### かわらばん (今後の行事予定)

#### 【舟石川・船場地区自治会】

- いきいき第18号発行 3月10日(日)
- 総会 4月27日(土)

#### 【舟石川一区自治会】

- 舟一だより発行
- 区自治会定期総会 3月24日(日)

#### 【舟石川二区自治会】

- まごころ配食事業 3月8日(金)
- 総会 3月24日(日)

#### 【船場区自治会】

- 区自治会定期総会 3月31日(日)

#### 【舟石川・船場地区社会福祉協議会】

- 歩く会 4月14日(日)
- 総会 4月21日(日)

#### 【青少年育成東海村民会議舟石川支部】

- パークアルカディア ケビン村ハイキング 5月11日(土)
- 総会 5月26日(日)
- 夏季キャンプ 7月20日(土)~21(日)

高杉 信一 様のご冥福をお祈りします。

高杉 信一 様が、2月3日御逝去されました。舟石川二区自治会長、社会福祉協議会及び高齢者クラブ連合会会長を歴任され、地域発展のため多大な貢献をいただきました。ここに長年のご尽力に感謝致しますと共に、心からお悔やみとお冥福をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

企画・総務部会部員 古市 信次

### 編集後記

ご存知「耳なし芳一」、平家の亡霊除けのため身体中に経文を写して貰うも、耳の部位が欠落していたので、そこを切り取られてしまったというびわ法師のお話。写経に使われていた般若心経276文字(諸説有り)は一番短いお経だそうですが、深淵(しんえん)な推敲(すいこう)により凝縮された文言に大乘仏教の真髓が示されているそうです。

さて、寄せられた多くの原稿を意に沿って分かり易く表現しようと、部員一同編集・推敲を凝らしました。少しの欠落があってもお許しを頂き、呉々も「耳」など狙わぬようお願いいたします。